

但 野 謙介譜

りがあるが、 析をする考えはない タに関してさらなる分 らし合わせながらデー 成比について大きな偏 いて、男女比や年齢構 民意向調査につ 実態と照

査を行

い、レシピ等を

ホームページ

ように伝えていくのか。

地域食文化等の調

風習を次の世代にどの

査をしていく考えはな い世代の意向なども調 18歳以下の若

ŋ

組んでいく。

ようなまちづくりに取

家民泊など、

で公開する。 作成し、

また、 交流の

伝えていく。

を通じて地域の文化を

の が 一 まちづくりに参加 ちづくりにもいろんな りしていかないと、ま にとっての課 の世代の交流をしっか える。若い世代と大人 であるので、 に今後なっていく世代 いただくのか、 若い世代にいかに 高校生を含めたア まちづくりの中心 がある。小 番 問題点を残す 大きな我々 重要と考 題であ という して

覚をしっかりとらえる 若い世代の考え方、感 設けるということで、 クショップ等を開催 る。また、それ 映できるような場を 自由に意見が だれ ワー

化

食文化や地域の

限されているものも数元の食べ物で未だに制 暮らす状況が続き、 家族がばらばらに

多くある。状況が長期



市民意識調査の調査結果速報

20

㎞圏外の生活圏

方は

トを実施して

防災訓練のあり

意欲的に答弁頂き、建設的 なやり取りとなった。最も中 身ある一般質問だった。

の他の質問

出 雅彦

安は、年間20ms以下が 圏 国の指定解除の目 の指定解除の目 の協議における年間追指定解除に向けた国と ならない。 7 確 い、そうですか」とは いるが、 実となった場合とし は、年間20m以下が 国の指定解除の目 特定避難勧奨地 、市として「は

年間 1 msv 行政区長の考えと同じの協議では、こうした れた要望4項目の中に域の行政区長から出さ 染することを求めてい 勧奨地点を抱える地 ιV を持って進める。 解除に向けた国と を目指し再除

市民目線の市政を唱え た市長の政治姿勢と決断

力は何処に。

いる。除染着手を待ち計画に比べ随分遅れて15日現在で11%と当初 ے ا 染の進捗率は、 早期に示 住民に着手時期 見直したスケ を 26 年 1 す必要が 11 月

議員

i 時期 に示すべきで

る。 る。 ある。 を示せるよう進めて 国・県と協議をしてい 交付金対象となるか、 線量地点の測定方法が 1月末には見直し 新技術 の導入や高

らない市長の決断が求 を導入している。 独自に線量可視化技術 問 ながらなのか。住民の 本市は国の判断を仰ぎ 希望に応えなくてはな 自治体によって なぜ は

0 で、 因の一つである。 保の問題が決定的な要 調 国との調整が整 整がつかない段階 財源措置や人員 国と

ますとの発表はできな たうえで見直しを図 いついつまででき



2株南相馬市の組織規 ●地域コミュニテ 律の乱れの現状は 分断解消は イ|

その他の質問

市議会だより かなみそうま (Vol.32)

る市長の考えは。 見直しすることに対す められている。早期



田 廣 議員

れば健康に心配は無い のか見解を伺う。 年 間20 ms以下であ

えていく。

る。 ら判断したと捉えてい 国の科学的知見か

丸ごと測定できる装置 の導入の考えは。 射能測定を検体

通しはかなり高い。 ように県に要望中。 来年度配備できる 見

再開について水稲の作付け

除染を実施しながら本 試験栽培面積を拡大し 年度以上に実証栽培や るが見解を伺う。 染後にすべきと判断す 作付けは用水路の 地と用水路の除

たい。 外で判断することなく 市一体で考えるべきと 付けは30㎞圏内

市 一体での作付けを考 旧 警戒区域外では

教育につい て

が、 ような運営にも取り組 の 全体で盛り上げたい であると考える。その 考えを伺う。 大変有意義なこと 指導・助言・支援 児童クラブを地域

んでいきたい。

真野小学校が閉校





『食品等放射線検査』

その

他の質問

質問を終えて

稲作再開を目指す農家 しかし風評被害 も心配。除染は一日でも 早く進めたい。

6学力向上対策は ②全国学力学習調査結 除染の目標は 果の公表は

相馬署管内における

いて伺う。 なるが通学支援につ

もあり、 費用対効果の面、 で検討している。 の公共交通確保 学校全体のバランス、 スクールバスは鹿島小 本に協議している。 路線バスの再開を 路線バス再 の課題 地域

答 平成25年10月末で 犯パトロールの強化を が安心できるよう、 する現状にある。 圏外においても、 犯罪が多発し、 パトロール隊が貢献 平成25年10月末で 窃盗未遂事件など 高区内において 市見守 市民 20 km 防



田中 京子議員

昨

年

同期と比べると

防犯灯の増設 を

れはそれぞれの防犯活6件減少している。こ

果であるととらえてい 動が強化されている結

今後も引き続き警

置基準に照らしながら 案し必要性について検 望や歩行者の状況を勘 ており、 必要に応じ設置を進め の増設の考えを伺う。 の道路が暗 討する考えである。 原ノ町駅から南北 南相馬市防犯灯設 地域住民の () 防犯灯 要

えである。

抑止活動を展開する考 携を図りながら、 察や防犯関係団体と連

犯罪

パトロールの強化を20㎞圏外の防犯 未来づくりを 子どもたちの

ど、 上や競技力向上の 子ども達の体力向 スポーツ少年団



南相馬市野球場 (原町区)

その他の質問

①大甕産業廃棄物処分

場の現状は

❷野球場へのナイター

設備を

子供たちの頑張りは頼 い。子供たちの未来 づくりのために、 り取り組むべし。

があり、 いる。 め のスポーツ推進計 競技場として整備要望 があるのか伺う。 境整備が必要と考える 中に方針等を示すよう ラウンドの建設の考え 検討していく。 [的に利用できる屋内 屋根付き多目的グ 形状は違うが、 スポーツ活動の 平成27年度から 現在検討して 画の 多

目

市議会だより 🕠 みなみそうま (Vol.32)

⊗ホールボディカウン

ター検査の無料化を